

片山杜秀・鈴木邦男 二大論客と考える 安保法制、そしてこれからのニッポン

わたしたちはこれからどう考え、どう行動していけばいいのか

～今、音楽にできること。音楽にしかできること～



片山杜秀
(思想史研究者・音楽評論家・慶應義塾大学法学部教授)



鈴木邦男
(著述家・元「一水会」顧問)



国を二分したいわゆる「安保法案」が国会を通過して5ヶ月、市民による反対運動も断続的に行なわれる中、いよいよこの夏には日本の命運を決定づけるといわれる国政選挙も控えています。この状況でわたしたちはこの国の現在、そして未来について何をどのように考え、そしてどのように日々の生活や行動に結びつけていけばいいのでしょうか。今回の「考・安保法制」は特別企画として、片山杜秀、鈴木邦男両氏に徹底対論をしていただき、そこからわたしたちが今を生き抜くための示唆を得たいと思います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

進行：坂元勇仁（ユージンプランニング番頭）

日時：2016年2月29日（月） | 午後7時
[午後6時30分開場]

場所：学び舎 遊人
東京都千代田区西神田2-4-1（財）東方学会新館2F



35名限定

参加料：無料
カンパ制

要予約

*皆さまからお寄せいただきましたカンパは「戦争法に終止符を！」音楽人・団体の会、その他、主催者及び登壇者が賛同する運動・活動に寄付致します。

■主催：ユージンプランニング
■共催：「戦争法に終止符を！」音楽人・団体の会 ■制作：田中工ミ

○予約・お問い合わせ：ユージンプランニング（平日10時～17時）



Tel 03-3239-1906 / Fax 03-3239-1907
E-mail : manabiya@yujinplanning.com

*メールでご予約の際はお手数ですが、イベント名と人数をご明記下さい。

スペースの関係で本企画は予約制とさせていただきます。ご予約なき場合は入場をお断り申し上げますのであらかじめご了承くださいませ。

